

五木地域森林整備推進協定 森林情報活用WG・路網戦略WG・コスト低減WG  
第2回合同会議 議事要旨

1. 日時 平成29年2月2日(木) 13:30~16:00
2. 場所 五木村役場大会議室
3. 出席者
  - 協定者
    - 中林 博之 (国研)森林総合研究所森林整備センター  
熊本水源林整備事務所 所長
    - 那須 留治 住友林業(株) 日向山林事業所 副所長
    - 那須 主隆 九州横井林業(株) 代表取締役
    - 塩見 幸義 王子木材緑化(株) 大阪支店日向営業所 所長
    - 山本 敏博 日本製紙木材(株) 西日本支店八代営業所 所長代理  
兼 営林グループ長
  - 学識経験者
    - 藤掛 一郎 宮崎大学農学部 教授
    - 光田 靖 宮崎大学農学部 教授
  - 行政機関
    - 古賀 英雄 熊本県農林水産部森林整備課 審議員
    - 蓑田 公彦 熊本県球磨地域振興局農林部 林務課長
    - 竹見 清之 八代市農林水産部 水産林務課長
    - 下内 泰臣 五木村 農林課長
    - 富永 得治 相良村産業振興課 林務係長
    - 平野 祐也 山江村産業振興課 主事
  - 森林組合
    - 福田 健二 八代森林組合 参事
    - 中野 重実 五木村森林組合 参事
    - 川邊 一徳 相良村森林組合 技師
  - オブザーバー
    - 伊東 俊昭 (一社)日本プロジェクト産業協議会 事業企画部長  
(林野庁)
    - 中村 道人 九州森林管理局 次長
    - 井堀 秀雄 九州森林管理局 企画調整課長
    - 濱田 秀一郎 熊本南部森林管理署長  
(事務局)
    - 大倉 孝行 (一社)日本森林技術協会 九州事務所長

#### 4. 主な発言

(民国共通図面の作成と施業計画の情報共有について)

- ・ 今後は、森林計画が更新されるタイミング等、随時情報を更新していく予定。また、協定者だけでなく関係する市町村や森林組合の方々にも活用いただきたい。
- ・ 施業予定については、まずは、国有林の分について情報提供をしたところである。施業の集約化に向けて、今後は、各協定者の施業予定についても、可能な範囲での情報提供をお願いしたい。
- ・ この民国共通図面を使って、自社の施業予定を見ながら、他の協定者との連携を検討していきたい。
- ・ 路網の共同利用について、運搬コストへの影響などを試算すると良いのではないか。この森林整備推進協定の有効性を示す材料にもなるのではないか。
- ・ スギ、ヒノキの林齢が記述されている。川下側の問い合わせに対しても、この民国共通図面を上手く活用することにより、一定の回答ができると考えている。

(路網の将来路線図の作成について)

- ・ これまでの作業で、路網が不足していると考えられる区域が判明した。次回の会議に向けて、こうした区域の将来路線図を作成する予定。
- ・ 将来路線図の作成にあたっては、L I D A Rデータなどの詳細なデータの活用も検討してほしい。
- ・ 今年度の作業については、森林簿データや国土地理院が提供しているデータなどを使う予定。詳細なデータの使用は今後の課題としたい。

(高性能林業機械の共同運用について)

- ・ (タワーヤーダについて) 現場の状況にもよるが、1千m<sup>3</sup>/月程度の生産性は可能であると考えている。
- ・ 他の協定者との共同利用は可能であるが、機械を使用することができる事業体、オペレータの確保など、調整すべき課題も多いのが現状。

(コンテナ苗生産の取組について)

- ・ 中苗や大苗の生産には、必要な資材の変更も必要。現時点では、エリートツリーを優先的に考えている。

など